

衛研発第 0104004 号
令和 4 年 1 月 4 日

各関係機関の長 殿

し

国立医薬品食品衛生研究所長
(公 印 省 略)

遺伝子医薬部研究員の公募について

謹啓

時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、当所遺伝子医薬部研究員を募集することになりました。つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮とは存じますが、貴機関関係者に周知くださるようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 職名

遺伝子医薬部研究員 (厚生労働技官・研究職)

2. 業務内容

当所遺伝子医薬部においては、遺伝子治療用製品、核酸医薬品、次世代分子標的医薬品、体外診断用医薬品等の医療用製品について、その品質・有効性・安全性の確保に資する試験・研究を行っている。今回公募する研究員は、感染症予防用ワクチンや疾患治療用製品として開発される mRNA 医薬品の品質安全性確保のため、mRNA 医薬品の構造・物理的・化学的性質、生物学的性質の評価法開発等に関する試験・研究に従事する予定である。

3. 応募条件

- (1) 薬学系、生命科学系又は関連領域における博士の学位取得後、原則として5年以内、又は学位取得見込みの者。
- (2) 薬学、生化学、分子生物学、分析化学等に関する研究経験と業績を有すること。
- (3) mRNA 医薬品の品質・有効性・安全性評価に関するレギュラトリーサイエンス研究を実施する上で必要な専門知識及び意欲を有すること。
- (4) 所内外の研究者と協力して試験・研究を遂行できる能力と人柄を有すること。
- (5) 国立試験研究機関における試験・研究業務の意義と役割を理解し、積極的に取り組む意欲を有すること。
- (6) 外国人との専門分野での打ち合わせ、議論を行うに足る英語力を有すること。

4. 提出書類

- (1) 履歴書 (書式は当所ホームページの「職員公募」のサイトから入手すること (<https://www.nihs.go.jp/oshirasejoho/kobo.html>)。高等学校卒業以降の経歴を記入し、写真 (6か月以内撮影) を貼付すること。)
- (2) 現在までの研究概要 (A4用紙2頁程度、カラー可)
- (3) 研究業績目録 (原著論文、総説、解説記事、単行本、シンポジウム、学会発表、知的財産、

- 受賞歴等)及び主要論文別刷(3報以内、総説も可)
- (4) 現在までの競争的研究費の取得状況
 - (5) 将来への抱負(陳述書)(A4用紙2頁程度)
 - (6) 大学院博士課程の修了証明書又は学位記(写し)あるいは学位取得を証明できるもの、又は大学院博士課程の修了(見込み)証明書
 - (7) 推薦状(複数可)
 - (8) 着任時期について希望がある場合は、その旨を記載した書類
 - (9) 障害をお持ちの方で、職場内での配慮を希望する場合はその旨を記載した書類
- ※各書類が複数枚になる場合にはクリップ止めにする(ステープラは使用しない)。
※(2)～(5)、(7)～(9)は様式自由。
※応募書類は返却しません。

5. 応募締切

令和4年2月7日(月)(12時必着・締切厳守)

6. 選考採用試験

- (1) 書類審査 令和4年2月上中旬(予定)
 - (2) 面接試験 令和4年2月中下旬(予定)
- ※面接には、15分程度のプレゼンテーションを含む。
※面接の実施場所は、国立医薬品食品衛生研究所。

7. 採用予定年月日

令和4年4月1日(予定)(事情により応相談)

※着任時期について希望がある場合は、4. 提出書類(8)の書類を提出すること。

8. 処遇

- (1) 給与は、「一般職の職員の給与に関する法律(昭和25年法律第95号)」等に基づき、学歴・経歴等を勘案して決定します。
- (2) 1週間当たりの勤務時間は38時間45分(週休2日制)です。
- (3) 年20日の年次休暇(採用の年は、採用の時期により20日より少ない日数となります。)のほか、特別休暇(夏季・結婚・忌引・ボランティア等)、病気休暇の制度が整備されています。

9. 書類提出先

〒210-9501 神奈川県川崎市川崎区殿町3-25-26

国立医薬品食品衛生研究所長

※応募書類の封筒には「遺伝子医薬部研究員応募書類在中」と朱書きの上、書留にて郵送又は総務部総務課人事係に持参すること。

10. 本件問い合わせ先

国立医薬品食品衛生研究所総務部総務課人事係長 加藤 宏二

電話: 044-270-6600 内線1103

E-mail: kouji-kato@nihs.go.jp